

リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、住民有志のおおぐち宣伝部が、大口町にある企業の素晴らしさと、社長さんの人柄をご紹介します企画です。



「人が手掛けないことこそやる」という創業精神を受け継いで

(株) 東海理化 にのゆ ひろよし
代表取締役社長 **二之夕裕美さん**

Profile

昭和 37 年生まれ

趣味 ・ ゴルフ

・ 東海理化のクラブチーム

〔硬式野球部、女子ソフトボール部のホーム〕
試合には、ほとんど応援に行っています！

株式会社 東海理化 設立 昭和 23 年 8 月 30 日
大口町豊田三丁目 260 番地 ☎ 95-5211
昭和 55 年大口町へ本社移転
社員数(連結) 20,083 名(令和 4 年 3 月末現在)

社長ヒストリー

大学卒業後、トヨタ自動車(株)に就職し、アメリカ、オーストラリア、南アフリカなど、グローバルに活躍。令和 2 年に(株)東海理化代表取締役社長に就任。

「二之夕」というお名前は、三重県いなべ市にルーツを持つ「二之湯」という名字が由来だそうで、日本に約 40 名、愛知県には 10 名ほどしかいないそうです。(愛知県の 10 名はほとんどご家族、ご親戚)

どんな仕事をしている会社ですか？

昭和 23 年に創立者の加藤氏が、トヨタ自動車工業(株)(現トヨタ自動車(株))の部品倉庫で見つけた「スイッチ」という、手間がかかり担い手の少なかった部品を製造するところから始まり、現在では自動車に乗る際、直接手で触るものの多くを作っています。

パワーウインドスイッチ、プッシュスタートスイッチ、他各種スイッチ。ミラー、シートベルト、ホイールカバー、キーロック、シフトレバー、コネクターハンドルなど、「感動をかたちに」をテーマに、使いやすく、美しく、しかもぬくもりのある製品をつくること。さらに次の世代のユーザーのために、常に製品の進化を目指しています。



大切にしていること

社長に就任してから、社員はもちろん、社員の家族のことを大切に思うようになりました。モノをつくるだけでなく、家族の方に「東海理化」を好きになってほしい。例えば、コロナワクチンの職域での家族接種をスピード感をもって実施したり、会社を PR することで、家族の方に親しみを持って頂いたり、「東海理化の社員の家族で良かった」と思ってもらえるような活動を積極的に実施したいと考えています。

社長の自慢！

地域の方との交流事業に、社員のみならず「頼まれたからやる」ではなく、率先して新しいチャレンジをしながら参加してくれることです。

令和 2 年の就任まで、大口町のことをあまり知りませんでしたが、大口町の住民の方、企業の方とつながって、大口町をもっともっと夢のある町に、さらに魅力ある町にするお手伝いがしたいと思っています。

取材後記

 **きょうこ**
「社員の家族や、大口町民を大切に思っている！」社長の言葉に感謝です。

 **みやちゃん**
清々しい気さくな社長さんでした。チャレンジと社会貢献、社員は家族、素晴らしいの一言に尽きる思いです。